

東京精神保健福祉士協会 自殺対策委員会
東京社会福祉士会 自殺予防ソーシャルワーク委員会
東京精神保健福祉士協会自殺対策委員会10周年記念

子どもや若者の自殺について

講師: 松本俊彦 先生

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
同センター病院 薬物依存症センター センター長

研修内容

近年問題になっている子どもや若者の自殺についてのお話を伺い、グループワークをします

日時:2025年3月9日(日曜日)

14:00~17:30 (13:30 受付開始)

会場:すみだ産業会館 会議室1 (定員 80 名)

※ お申し込み多数の場合:東京精神保健福祉士協会・東京社会福祉士会会員を優先させていただきます。また、サテライトになる可能性があります。

参加費:会員 2000 円 非会員 4000 円



お申し込み方法 申込締め切り:2025年 2月 24日 (月曜日) 下の二次元バーコードかURLからお申し込みください。申し込み締め切り後にお返事を差し上げます。

<https://1434f31f.form.kintoneapp.com/public/d2671b90e169fd741200f4e6cb0d1a253788fe05c88160d7101cfa540143ac40>

講師プロフィール



【経歴】

1993年佐賀医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属病院での初期臨床研修修了後、国立横浜病院精神科シニアレジデント、神奈川県立精神医療センター医師、横浜市立大学医学部附属病院精神科助手、医局長を経て、2004年に国立精神・神経センター(現、国立精神・神経医療研究センター)精神保健研究所司法精神医学研究部専門医療・社会復帰研究室長に就任。以後、同研究所自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、同副センター長などを歴任し、2015年より同研究所 薬物依存研究部部長に就任。さらに2017年より国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センター センター長を兼務。

【資格】精神神経学会精神科専門医・指導医、精神保健指定医、精神保健判定医

【学会等役員兼務】日本アルコール・アディクション医学会理事、日本社会精神医学会理事

【受賞】

2006年 星和書店「精神科治療学」優秀論文賞

2011年 日本犯罪学会学術奨励賞

2017年 日本アルコール・アディクション医学会 柳田知司賞

2021年 Neuropsychopharmacology Reports Topic Award

2021 2022年 第70回 日本エッセイスト・クラブ賞

2023年 更生保護法人日本更生保護協会 第25回 瀬戸山賞

【主著】

「自傷行為の理解と援助」日本評論社 2009

「自傷・自殺する子どもたち」合同出版 2014

「アルコールとうつ、自殺～『死のトライアングル』を防ぐために」岩波書店 2014

「自分を傷つけずにはいられない」講談社 2015

「もしも『死にたい』と言われたら—自殺リスクの評価と対応」中外医学社 2015

「薬物依存症」筑摩書房 2018

「誰がために医師はいる—クスリとヒトの現代論みすず書房 2021

「世界一やさしい依存症入門」河出書房新社 2021、

「酒をやめられない文学研究者とタバコをやめられない精神科医が本気で語り明かした依存症の話」太田出版 2024: 横道誠氏との共著

<会場へのアクセス> すみだ産業会館 墨田区・丸井共同開発ビル8・9階

〒130-0022 東京都墨田区江東橋3丁目9番

10号

(JR / 東京メトロ 錦糸町駅より徒歩1分)

(JR錦糸町(南口)を出るとすぐ前に京葉道路(国道14号線)があります。渡った向いに錦糸町マルイがあります。その9階になります。)

